

キャピタルマーケットグループ

わが国資本市場は、金融ビッグバンやIT革命の進展に伴い、市場参加者が大幅に増加するとともに金融手法・商品が多様化し、ますます拡大していくものと期待されます。また同時に、市場参加者間の競争が一段と激化すると予想されます。

こうした市場環境の下で、当行はお客様の資本市場における資金調達や運用等のさまざまなご要望に対して的確にお応えすることを主眼としながら、より多くの収益機会の捕捉をめざし、キャピタルマーケット業務を、経営資源の集中的投入を行う注力業務の一つと位置付け、そのネットワークの強化に努めています。

キャピタルマーケット業務の中核となる投資銀行業務のうち、ホールセール証券業務とデリバティブ業務については、平成11年4月より営業を開始した(株)大和証券グループ本社との戦略的提携に基づく合併会社である大和証券SBキャピタル・マーケット(株)(大和SBCM)に集中させ、銀行本体ではシンジケートローン業務、資産流動化業務、銀行の販売網を活用したデリバティブ販売業務等、比較的銀行業務に近いキャピタルマーケット業務を行っていきます。

資産運用業務については、同じく(株)大和証券グループ本社との合併会社である大和住銀投信投資顧問(株)を中心に推進します。また、現在導入に向けた諸制度の構築が進められている確定拠出年金事業への参入準備も進めていきます。

リテール証券業務については、平成11年4月の合併および増資により営業・財務基盤を強化した明光ナショナル証券(株)と、当行が共同出資している、証券の電子金融取引業務を行うディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券(株)を通じて、当行グループの営業ネットワークの拡充を図っていきます。

注力ポイント

1. 投資銀行業務における市場金融のスタンダードの確立
2. 資産運用業務における世界最高水準の商品提供
3. ITとヒューマンタッチで情報発信基地をめざすリテール証券業務の展開

投資銀行業務の 拡充

大和証券SBキャピタル・マーケット(株)

業務内容：株式・債券の引受・販売業務、デリバティブ業務、M&A等の投資銀行業務

所在地：東京都中央区八重洲 1-3-5

国内店舗：本店、大阪支店、名古屋支店

資本金：2,056億円

出資比率：大和証券グループ本社 60%

住友銀行 40%

従業員数：約 1,600人

大和証券SBキャピタル・マーケット(株)(大和SBCM)の強化

大和SBCMは、当行および大和証券グループの国内外のネットワークを基盤とし、機関投資家・事業法人を中心とするお客様に専門的な証券関連商品・サービスを提供するホールセール証券会社です。

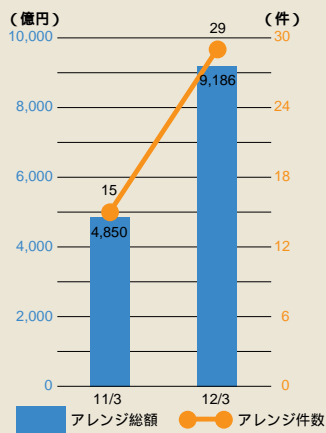
大和SBCMの商品提供能力はお客様の高い評価を得ており、Thomson Deal Watchより、平成11年度ABS(資産担保証券)部門の「HOUSE OF THE YEAR」に選出されました。

また、平成11年10月には(株)大和証券グループ本社の欧州・アジアの証券現地法人を大和SBCM傘下に統合するなどグローバルな業務運営体制を構築し、日本のお客様に最高水準の金融サービスを提供する、新しい投資銀行をめざしています。

キャピタルマーケットグループ

国内	キャピタルマーケット営業部	シンジケートローン、コミットメントライン、資産流動化、デリバティブ営業等
	キャピタルマーケット企画部	キャピタルマーケット業務企画、政策投資
	資産運用企画部	アセットマネジメント業務企画、確定拠出年金
	大和証券SBキャピタル・マーケット(株)	ホールセール証券業務、デリバティブ業務
	大和住銀投信投資顧問(株)	投資顧問業務、投資信託委託業務
	明光ナショナル証券(株)	リテール証券業務
	ディーエルジェイディレクト・エスエフジ-証券(株)	証券の電子金融取引業務
海外	(米州) 住友銀行キャピタル・マーケット会社	デリバティブ業務
	(欧州) エス・ビー・シー・エム会社	
	(米州) 住友銀行セキュリティーズ会社	証券業務
	(米州) 住友銀行リース・ファイナンス会社	リース、ファイナンス業務

国内シンジケーション
 当行アレンジ総額および件数



シンジケートローン、コミットメントライン業務

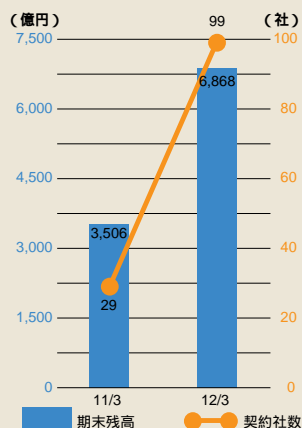
当行は、ここ数年、飛躍的に発展しているシンジケートローン、コミットメントラインといった手法を「市場型間接金融」と位置付け、ロントレーディングを含めた市場育成に注力し、マーケットリーダーとして積極的な業務展開を行っていきます。

資産流動化業務

各種流動化関連業務についてキャピタルマーケット営業部が専門的な対応をしており、SPC法施行後第1号となる不動産証券化案件を手がけるなどの実績を上げています。

また、この業務において評価の高い大和SBCMとの協働案件を積極的に推進しています。

国内コミットメントライン
 期末残高および契約社数



資産運用業務の 拡充

大和住銀投信投資顧問(株)

業務内容：投資顧問業務、投資信託委託業務
所在地：東京都中央区日本橋 2-7-9
資本金：20 億円
出資比率：大和証券グループ本社約 44%
住友銀行グループ約 44%
T.Rowe Price 10%
住友信託銀行約 2%
従業員数：約 200 人

大和住銀投信投資顧問(株)の強化

大和住銀投信投資顧問(株)は、当行グループ、(株)大和証券グループ本社、米国の大手資産運用会社 T. ROWE PRICE ASSOCIATES, INC(T. Rowe Price)、住友信託銀行(株)の合併による資産運用会社で、「The Top in Quality」というスローガンの下、投資顧問業務と投資信託委託業務を営んでいます。

投資顧問分野では、長年培ってきたノウハウを活かして、お客さまが満足される安定した運用成果を提供し、投資信託分野では、米国の大手資産運用会社 T. Rowe Price 社との提携により、世界最高水準の商品・サービスの提供をめざしています。

確定拠出年金事業

平成 13 年 1 月のスタートが予定されている確定拠出年金制度は、将来に向け成長の期待される分野です。当行は、平成 11 年 8 月、住友グループ金融 3 社、三菱グループ金融 4 社、(株)大和証券グループ本社、日興証券(株)の 9 社と共同で確定拠出年金の顧客管理システム開発会社「日本レコード・キーピング・システム(株)」を、同年 12 月には、当行を含むこの 10 社と地方銀行等によって顧客管理業務の共同事業会社「日本レコード・キーピング・ネットワーク(株)」を設立するなど、参入に向けて準備を進めています。また、平成 12 年 1 月には、日本生命保険相も共同事業に参加しています。

リテール証券業務 の展開

明光ナショナル証券(株)

業務内容：証券業務(東証・大証第二部上場)
所在地：東京都中央区日本橋小網町 14-1
国内店舗：28 カ所
株主資本：575 億円
出資比率：松下電器産業 23.51%
住友銀行 19.86%
従業員数：945 人

明光ナショナル証券(株)

明光ナショナル証券(株)は、当行グループおよび松下グループの総合証券会社として、リテールマーケットのさまざまなニーズに応え、個人・中小企業の資産形成・運用のご提案を行うとともに、大和 SBCM や大和住銀投信投資顧問(株)の個人向け商品の販売等を通じて当行グループのリテール証券業務を担っています。

ディーエルジェイディレクト・ エスエフジー証券(株)

業務内容：証券の電子金融取引業務
所在地：東京都千代田区神田錦町 3-13
竹橋安田ビル 8F
国内店舗：丸の内営業所(カスタマーサービスセンター)
資本金：30 億円(ほかに資本準備金 30 億円)
出資比率：DLJ direct Japan Holdings Inc.
50%
住友銀行 11.25%
さくら銀行 10%
その他 28.75%
従業員数：64 人

ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券(株)

ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券(株)は、当行と米国の DLJ ディレクト社、住友海上火災保険(株)、住友商事(株)、住友信託銀行(株)、住友生命保険(相)等の合併により、平成 11 年 3 月に設立されたわが国初のオンライン・ディスカウント・ブローカーです(株)さくら銀行は平成 12 年 3 月の増資時に出資)。

同社は、インターネットの普及に伴い、急速に拡大が見込まれる証券の電子金融取引において、従来にはなかった新しい金融サービスを次々に割安な価格で提供していきます。